

ゾベリア・ガラクタニボランス由来のポリ α -グルロン酸リラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1563

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ポリ (α -L-グルロン酸) リラーゼ (EC 4.2.2.11) は、次の化学反応を触媒する酵素です: 末端に α -L-グルロン酸基を含む多糖類の除去的切断により、非還元末端に4-デオキシ- α -L-エリスロ-ヘキサ-4-エンウロンシル基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素はリラーゼのファミリーに属し、特に多糖類に作用する炭素-酸素リラーゼに分類されます。

別名 ポリ (α -L-1,4-グルロン酸) エキシリラーゼ; アルギナーゼ II; グルロン酸リラーゼ; L-グルロン酸リラーゼ; L-グルロン酸リラーゼ; ポリ α -L-グルロン酸リラーゼ; ポリグルロン酸特異的アルギン酸リラーゼ; ポリ (α -L-グルロン酸) リラーゼ; EC 4.2.2.11

製品情報

種	ゾベリア・ギャラクタニボランス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 4.2.2.11
CAS登録番号	64177-88-4
分子量	29.1 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	7.5
最適温度	30 °C
特異性	アルギン酸ナトリウム

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。